

令和2年度 日本語クラス(第2期)

日本語ボランティアパートナー募集のお知らせ

鳥取県国際交流財団では、在住外国人の日本語支援の一貫として日本語クラスを開講し、主に東部地区に在住するさまざまな国籍・立場の在住外国人の方々に日本語を学習する機会を提供しています。新型コロナウイルスの影響で、第1期はやむなく休止していましたが、「新たな生活様式」のもとでの感染防止対策を講じながら、第2期を以下の日程で開催します。専任講師が各回の授業を担当しますが、学習者のレベルや理解度も多様なため、同じテーブルで会話やロールプレイなどの学習場面の補助的な説明役・相手役をつとめていただくなどクラス運営に協力していただくのが「日本語ボランティアパートナー」です。



- ◆ 日本語ボランティアには興味があるけれども、経験がないのでどんなことができるのかよくわからない。
- ◆ 一人で学習相手をつとめるのは自信がないので経験を積んでみたい。
- ◆ 日本語支援を通じて、在住外国人の身近な理解者になりたい。

といった意欲や関心をお持ちの方でしたら資格や経験は問いません。

今期の日程は、8月30日から12月20日まで(毎週日曜日)でクラス編成は下記のとおりです。**活動を希望される方は、9月5日(土) 13:00~15:00にオリエンテーション(研修会)を実施しますので、別紙申込書により8月21日(金)までにお申し込みください。**そのほか活動に関してご不明な点がありましたら、お気軽に担当までお問い合わせください。

◎ 日本語クラス オリエンテーション・研修会

日時: 令和2年9月5日(土) 13:00~15:00

会場: 高齢者福祉センター2階 第4会議室

内容: (1)オリエンテーション: 新しい日本語クラスの進め方について

(2)研修会: 地域の日本語支援者としての活動の心構えやコミュニケーションの方法について
実際の教材を使ってどう教えるかなど

講師 鳥取大学国際交流センター准教授 御館 久里恵先生

クラス	内容	時間	場所	使用するテキスト
基礎クラス(A)	基礎の文型を学びながら、生活に必要な語彙を増やしていくことを目標に学習します。	9:30~11:00	高齢者福祉センター2階 会議室	「まるごと 日本のことばと文化 入門」りかい・かつどう
初級クラス(B)	日常生活の中から毎回テーマや場面を取り上げ、実用的なコミュニケーション能力の向上を目標に学習します。	11:10~12:40		「いっぽ にほんご さんぽ 暮らしのにほんご教室 初級1」
中級クラス(C)	日常のコミュニケーションができる人を対象に、さらに「読む・聞く・話す」などの総合的な日本語能力のステップアップを目標に学習します。	13:00~14:30		「できる 日本語 初中級」
漢字クラス(D)	漢字の学習を通して、語彙を増やし、文章の読解や文化の理解まで楽しく学習します。	14:40~16:10		講師が準備するプリントを使用します
子ども日本語クラス	外国にルーツをもつ児童生徒を対象に、学校での教科学習につなげる日本語の支援を行います。	13:00~15:50 (①13:00~13:50、 ②14:00~14:50、③ 15:00~15:50)	県民ふれあい会館3階 鳥取県国際交流財団	学習者の状況に応じて選定します

※新型コロナウイルス感染予防のため、収容率を50%におとした人数を定員として運営するため、従来とクラス編成を変更しています。また、日本語ボランティアパートナーの方々の数も事前に調整させていただきますので、ご了解ください。

お申し込み・お問い合わせは

〒680-0846 鳥取市扇町2-1 県民ふれあい会館3階

公益財団法人鳥取県国際交流財団 担当 岩本

TEL 0857-51-1165 FAX 0857-51-1175 E-mail tic@torisakyu.or.jp